

令和6年6月

六月を奇麗な風の吹くことよ 正岡子規

明日葉祭を前に、校庭の樹木や芝生がきれいに刈り込まれ、緑が一段と輝いています。環境担当の先生や生徒たちが育ててくれた花たちが、校庭のあちこちに咲き誇っており、校舎内を散策しながら、しばし安心して眺めています。校長室には中庭からグラウンドに向けて奇麗な風が吹き抜けていきます。

○ 生徒会から学校に対する要望書を受け取りました

生徒総会があり、本年度生徒会予算及びチャレンジ目標「紡ぐ」についての承認や、各クラスから提出された議題に対して審議が行われました。時間が足りないほど活発な意見が出ていました。自分の意見が周囲に受け入れられる、友達の見解を聞いて自分の意見が深まるという経験はとても愉快なことです。民主主義の担い手（主権者）としても貴重な機会になります。



生徒会長・副会長から校長に提出された学校に対する要望書は、2学期の始業式に回答できるよう協議していきます。

○ どんなにすばらしいスマホでも充電しないと使えない

教育相談講演会では、本校スクールカウンセラーの木元卓也先生から「不安って何だろう」というテーマでお話がありました。不安は誰にでもあるけれど、不安を感じやすい人とそうでもない人がいること。不安は避ければ避けるほど大きくなるので、不安と向き合うことで人は強くなること。そのため認知行動療法で考え方や受け止め方を変えていくことは服薬と同じくらい有効であること、などを教えていただきました。また日頃からストレス発散の方法をたくさん知っておくことも大事だそうです。私は、講演で紹介された「朝、太陽を飲み込むような腹式呼吸」を実践しています。

以前、宇部フロンティア大学の高田晃先生から聴いた「どんなにすばらしいスマホでも充電しないと使えない」という言葉が心に残っています。自分自身や周りの人の心身の状況をおもんばかり、互いに元気に過ごせるようケアし合ひましょう。

○ 「紡ぐ」明日葉祭は大盛況

明日葉祭が5年ぶりに一般公開で開催されました。体育館のステージではダンス、音楽、合唱、ファッションショー、演劇に感動しました。さすが、谷山紀章さんやAyaseさんの母校です。お笑い（ちいかわとしんちゃんのトーク）では独特の間にお腹を抱えて笑いました。さすが、やすこさんや小野竜輔さん（ダイヤモンド）を輩出した学校です。

各クラスのパザーや企画（迷路や射的、フォトスポットなど）は行列ができるほど大盛

況でした。また、茶道部のお茶席や美術部・華道部の展示、図書室でのブックトーク、JRCの災害関連グッズ企画、探究活動の成果発表（食育クイズ）など、バラエティ豊かに、いろいろなものが楽しめた二日間でした。

卒業生や異動された先生方もたくさん駆けつけてくれ、生徒の励みにもなりました。「むっちゃ楽しかった」「また文化祭やりたい」という声があちこちから聞こえていたことが大成功を物語っていたと思います。二日間くたくたになったと思いますが、地域と中央高、生徒同士、生徒と先生との関係を紡いだ明日葉祭になったと思います。生徒のみなさんお疲れ様でした。御来場のみなさん、ありがとうございました。



○ 宇部中央高スナップ写真アレコレ

<p>■ライフル射撃 中国大会出場の藤井萌圭さん（2年）に同窓会とPTAからの激励費を渡しました。中国大会では見事7位入賞。とても調子が良かったそうです。全国大会への出場も決まっています。楽しんでください。</p>		<p>■弓道部 中国大会出場の弓道部女子団体に同窓会とPTAからの激励費を渡しました。プレッシャーを力に変えて、一射集中で!!</p>	
<p>■陸上競技部 中国大会出場の中谷颯士さん（3年）と宗野芽生さん（2年）に同窓会とPTAからの激励費を渡しました。中谷さんは八種競技、宗野さんは七種競技です。心を燃やしてベストを尽くせ!!</p>		<p>■少林寺拳法 中国大会出場の白川栳楽さん（2年）に同窓会とPTAからの激励費を渡しました。女子単独演武の部で山口県代表として、中国大会、全国大会への出場も決まっています。岡山と佐賀で、雄姿を披露してください。</p>	

○ 校庭紹介（6月）



綺麗に咲いたサツキが、毎日生徒を出迎えています。



明日葉祭では木陰のベンチが憩いの場所になっていました。